



地デジ完全移行まで残り50日！ 『百万石行列』で地デジ化をPR！



【地デジ化PR隊が元気に金沢駅東口鼓門前を出発】



【総勢30名が“地デジカ・カー”、横断幕とともに沿道の観衆に地デジへの早期対応を呼びかけ】



【ゴールとなる金沢城三の丸広場に到着。
沿道の皆様、温かいご声援ありがとうございました。】

平成23年6月4日（土）、北陸総合通信局、デジサポ石川、石川地上デジタル放送推進協議会では、『第60回記念 金沢百万石まつり』のメインイベントである『百万石行列』に“地デジ化PR隊”として参加しました。

城下町金沢の勇壮かつ華麗な祭り「金沢百万石まつり」のメインイベントとして約4時間にわたって繰り広げられる「百万石行列」は、藩祖前田利家公が天正11年（1583年）金沢城に入城し、金沢の礎を築いた偉業を偲んで開催されるもので、北陸で最大級のイベントです。百万石行列は、6月4日（土）14時から出発式が行われた後、金沢駅東広場前をスタートし、市内中心部を経由して金沢城公園に入城しました。

“地デジ化PR隊”は、石川県内5つの放送局の地デジ推進大使をはじめ、地デジカ、北陸総合通信局、デジサポ石川及び石川地上デジタル放送推進協議会の総勢30名が、『7月24日 地デジ化完了』と書かれた横断幕を掲げ、揃いの地デジカTシャツと片手には地デジカパペットを振りながら“地デジカ・カー”とともに進み、沿道の大観衆に「地デジの対応をお早めに！」とPRしました。

爽やかな好天の中、沿道に集まった42万人の観衆からは、「地デジカ〜！」といった声援とともに大勢の方から手を振っていただき、2時間近くの行列によるPR活動を終わりました。

また、この行列の様子は、県内2局の民放テレビで4時間にわたって生中継されるなど、7月24日までちょうど50日と迫った地デジ完全移行と早期の対応について、観衆のみならず多くの県民の方々に呼びかけました。

担当：デジタル放送受信者支援室

この取組みは、総務省及び社団法人デジタル放送推進協議会(Dpa)が全国各地で開催している『日本全国“地デジで元気！”』キャンペーンの一環として実施したものです。